

1. コロナ危機の先に、よりよい社会を展望して、新型コロナ感染症拡大防止と収束のための独自施策をもとめて

(4) 子どもたちの安心・安全で豊かな学びを保障し、「3密」を避ける教育環境をつくるためにも、国に早急な教員の増員と財政措置を求めるべき。

見解と本市の要望状況を聞く

【答弁】

1. コロナ危機の先に、よりよい社会を展望して、新型コロナ感染症拡大防止と収束のための独自施策をもとめての(4)につきまして、お答えいたします。

コロナウイルス感染症の拡大防止に向けて、本市小中学校では国や府のマニュアルにもとづいた感染症対策を実施しているところでございます。

しかしながら、1つの学級に40人程度の児童生徒が在籍している現状では、発達段階にもよりますがソーシャルディスタンスを確保しづらい場合もございます。これまで、本市では、少人数によるきめ細かな指導の充実に向けて小学校6年と中学校3年に市独自の教員加配を行ってまいりましたが、議員ご指摘のとおり、少人数学級を実現することは、ウィズコロナ時代におけるソーシャルディスタンスの確保という観点からも効果的であると認識しております。

本市教育委員会といたしましては、これまでも国や府に対して少人数指導の充実に向けた要望を行ってまいりましたが、今後も引き続き、早期に少人数学級が実現するよう、教員定数の改善を要望してまいります。

以上、お答えとさせていただきます。